Innovate MUSEUM事業 成果報告会

博物館連携によるデジタルアーカイブ「宮城の民具」のこれまでとこれから

宮城民俗コモンズ事務局（東北歴史博物館）今井 雅之

宮城民俗コモンズ
Miyagi Minzoku Commons

まずは……

デジタルアーカイブ「宮城の民具」を
実際にご覧ください。

二次元コードはこちら→

宮城民俗コモンズ
Miyagi Minzoku Commons

構成

東北歴史博物館が事務局を務め、県内の自治体と博物館が力を合わせて作り上げたデジタルアーカイブ「宮城の民具」。

その具体的な運用や、独自の工夫について紹介します。

1　宮城民俗コモンズについて
2　「宮城の民具」を立ち上げる
3　「宮城の民具」をひらく
4　「宮城の民具」を活かす
5　「宮城の民具」を広げる

県内民俗資料（民具）の現状と課題

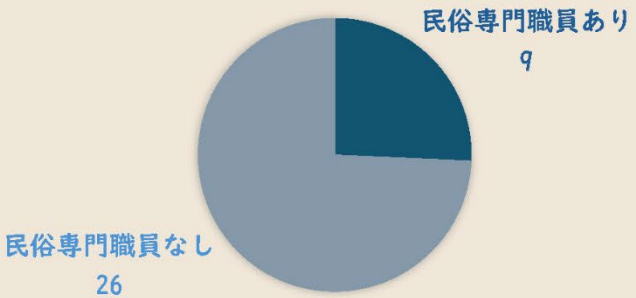
１つの「ある」と５つの「ない」

【あるもの】膨大な数の民俗資料

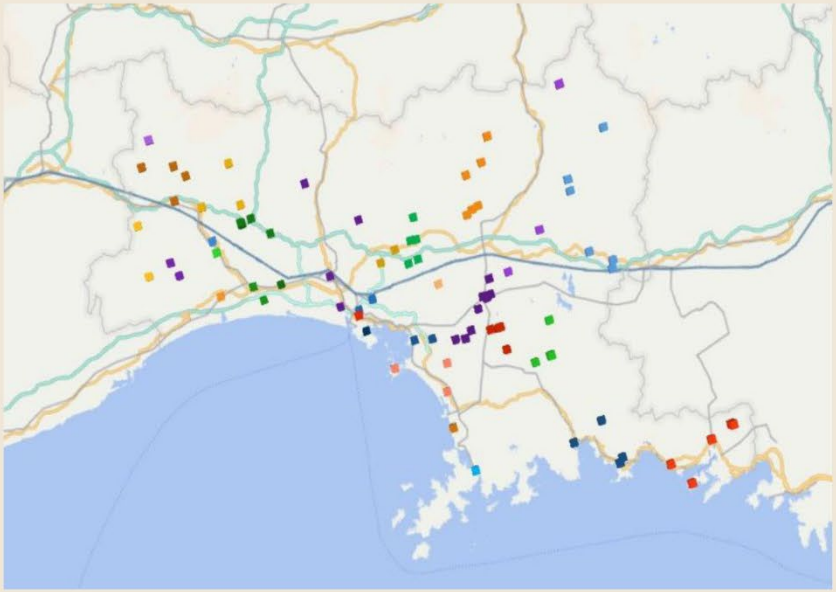
・所蔵件数･･･２１３，７０６件 以上

・所蔵箇所･･･９６ヶ所 以上

【ないもの】人・モノ・知識・時間・カネ



民俗専門職員のいる自治体



県内民俗資料の収蔵場所

課題解決の方法

自治体の壁・文化財主管課と博物館の壁　を越えたネットワークの形成

→人・モノ・知識を共有（コモンズ化）しよう!!

「宮城民俗コモンズ」とは

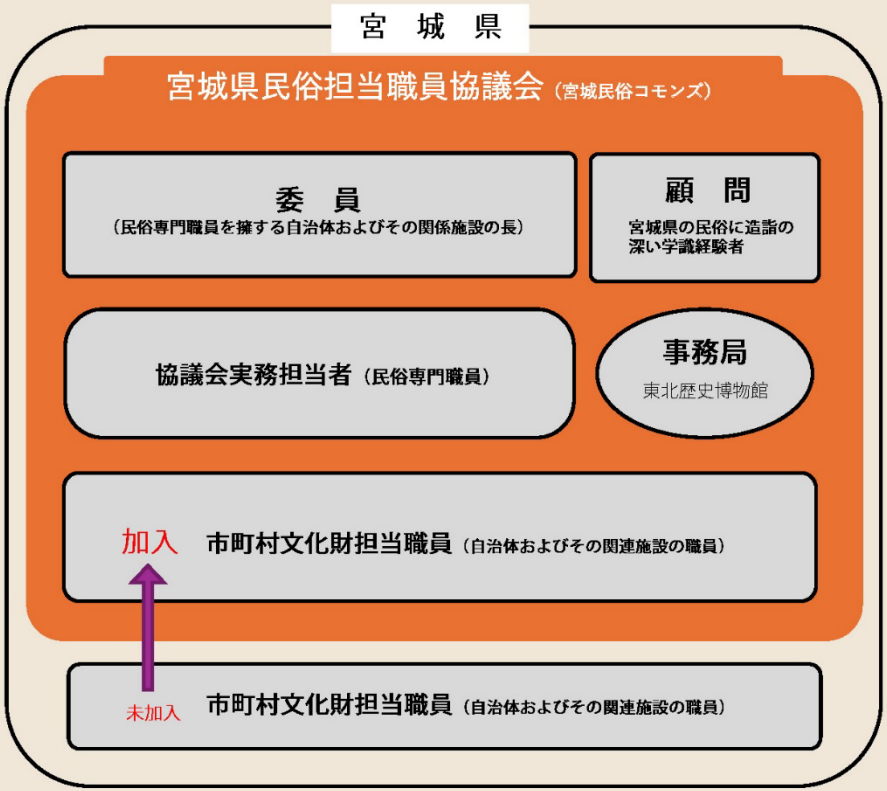
正式名称

「宮城県民俗担当職員協議会」

目的

「宮城県内に存する民俗資料について、所属の枠を超えて調査研究することで新たな価値を発見し、その成果を広く社会に還元する」

・令和５年度　声掛け
・令和６年度　発足
・令和７年度　拡大



宮城民俗コモンズ
Miyagi Minzoku Commons

構成

東北歴史博物館が事務局を務め、県内の自治体と博物館が力を合わせて作り上げたデジタルアーカイブ「宮城の民具」。

その具体的な運用や、独自の工夫について紹介します。

1　宮城民俗コモンズについて

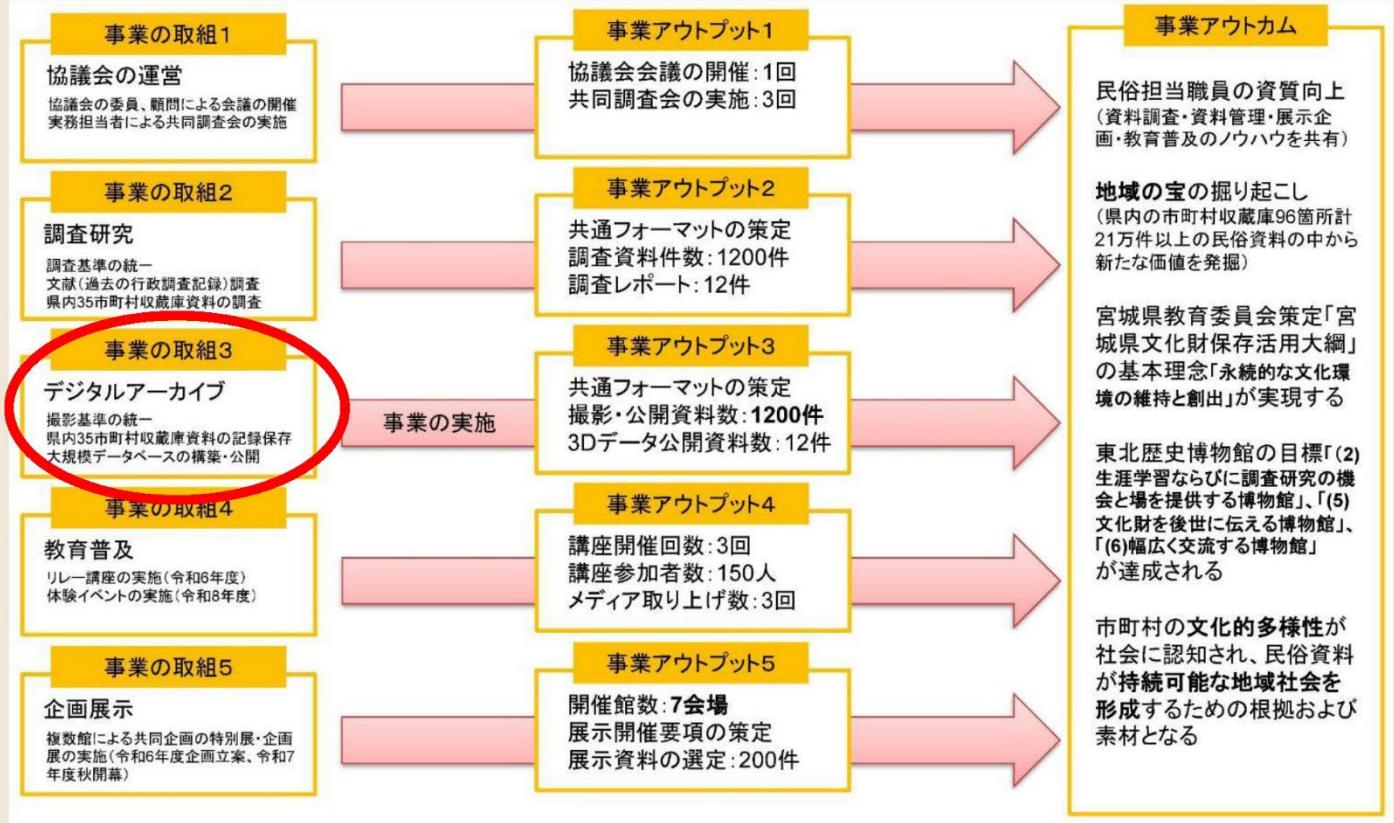
2　「宮城の民具」を立ち上げる

3　「宮城の民具」をひらく

4　「宮城の民具」を活かす

5　「宮城の民具」を広げる

令和６年度　Innovate MUSEUM事業（文化庁）「民俗資料の魅力発信事業」



宮城民俗コモンズ
Miyagi Minzoku Commons

民俗コモンズとしてデジタルアーカイブを立ち上げる意義

①デジタルアーカイブをとおして民具の魅力を全世界に向けて発信することができる

②県内自治体・博物館の民具の画像や情報（用途や大きさなど）がデジタルアーカイブに集結する

→使う側にとっても便利

多数の資料情報が集まることで比較研究の可能性も…？

撮影資料を選ぶ

撮影に先立って3つの資料選定方針を決める

①自治体の特徴を表す資料

　例）畜力除草機（栗原市）、担い棒・担い桶（石巻市）

所蔵：栗原市教育委員会

所蔵：石巻市博物館

撮影資料を選ぶ

②県内統一的に比較検討すべき資料
　例）カマ神

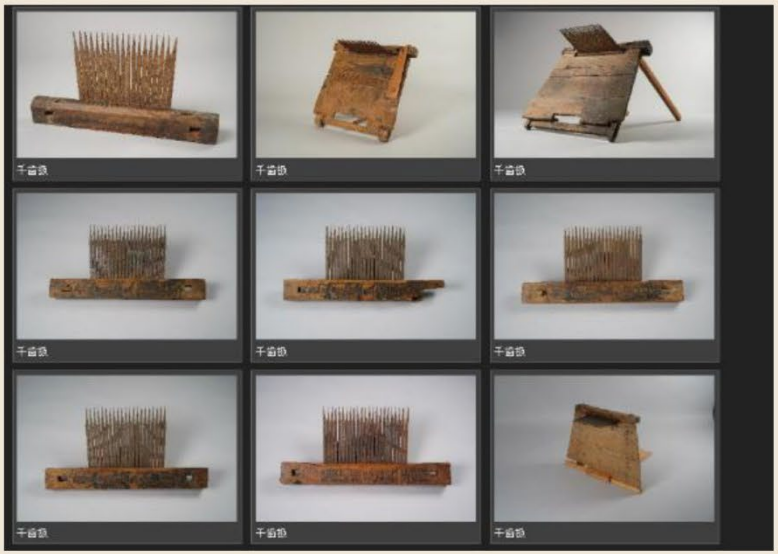
所蔵：栗原市教育委員会

所蔵：多賀城市教育委員会

撮影資料を選ぶ

③民俗専門職員の専門性が活かせる資料

例）風呂鍬、千歯扱き



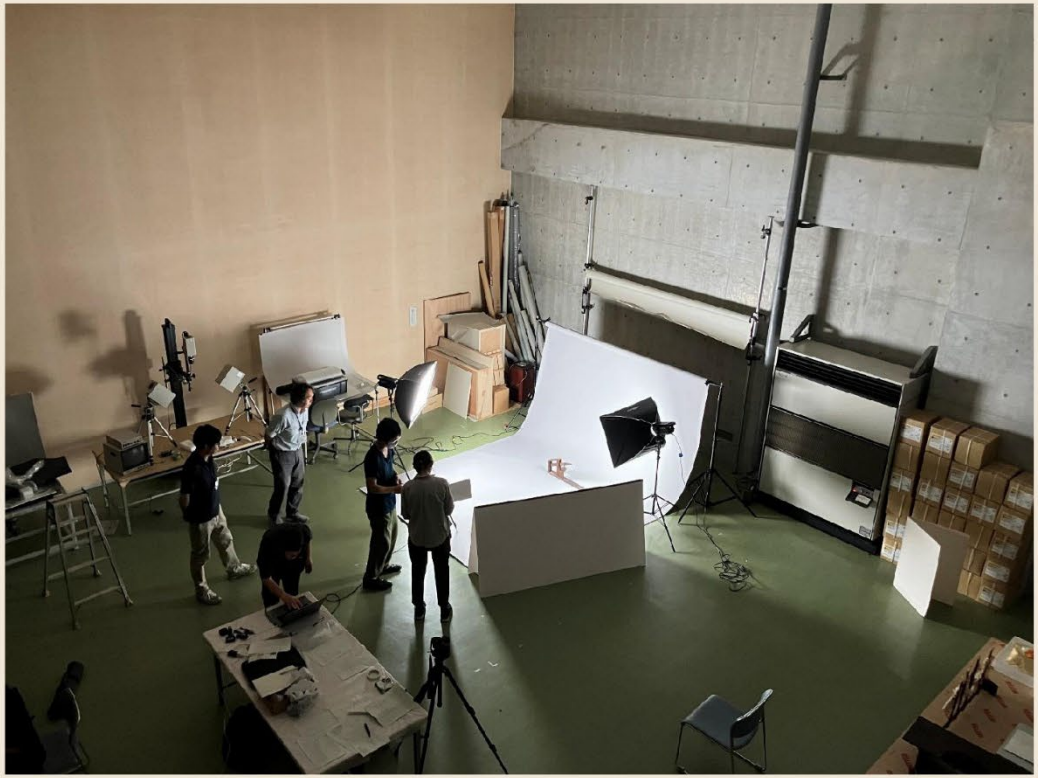
業者巡回撮影

プロのカメラマンによる各自治体・博物館での撮影

→プロの撮り方（ライトの当て方やアングル）を「お手本」として学ぶ機会に

令和６年度　県内11か所
令和７年度　県内６か所

平均２０件程度撮影



事務局巡回撮影

プロのカメラマンと撮影基準・技術を共有した事務局職員が、自治体・博物館へ赴き撮影

→プロの撮り方を低コストで普及

令和７年度　県内７か所

平均２０件程度撮影

自前撮影

県から各自治体・博物館に派遣した会計年度任用職員による撮影

令和６年度　県内11か所
令和７年度　県内６か所

平均１００件程度撮影

資料情報の整理

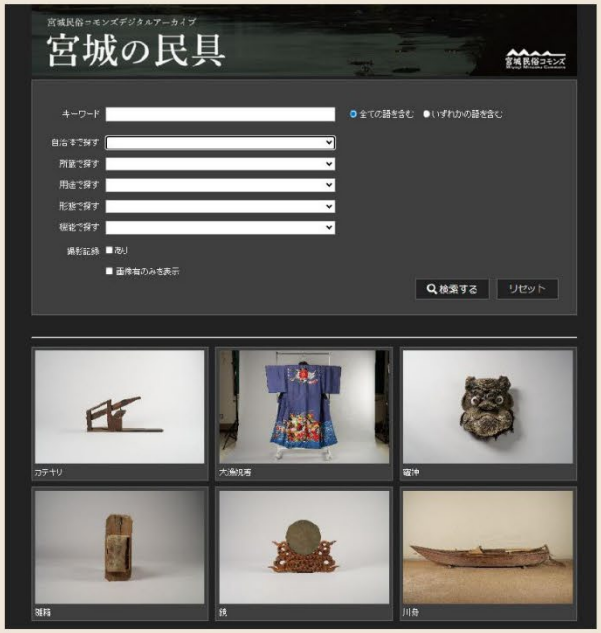
撮影した民具の情報（用途や大きさなど）リストを作成

資料番号	資料名（一般名称）	資料名（地域名称）	資料分類	おすすめ	収集地	内容（用途や特徴など）	横幅(mm)	高さ(mm)	奥行(mm)	直
56	印袢纏		衣		名取市	職人が羽織る外着です。	1260mm	800mm	3mm	
587	大漁旗		漁撈		名取市閖上	漁船が大漁をして寄港するときに掲げる祝いの旗です。	1530mm	1100mm	1mm	
625	田舟		農耕		名取市	田植えの苗や土入れの土、刈り取った稲を入れて人が入れて運	1580mm	260mm	500mm	
104	糸車		養蚕		名取市	糸に撚りをかけて巻き取る道具です。	1220mm	670mm	240mm	
663	膳籠		食		名取市	お膳をいれておく籠です。	480mm	450mm	360mm	
342	ほて笈		交通・運輸・通信		名取市	魚の行商人が使うものです。	410mm	400mm	410mm	
260	足踏み式消防ポンプ		災害・防災		名取市	足で踏み水を出す消火用のポンプです。	350mm	720mm	530mm	
56	平鍬、風呂鍬		農耕		名取市田高神明後	耕起した田畑の土を細かく砕くための道具です。	440mm	380mm	210mm	
60	三本鍬		農耕		名取市	湿り気の多い土壌を耕す道具です。	630mm	470mm	560mm	
412	浮き輪		漁撈		名取市閖上	船舶用の浮き輪です。	760mm	760mm	100mm	
978	数学用具		学校教育		名取市	学校の数学の授業に使われたものです。	470mm	340mm	120mm	
	小型ミシン		衣		名取市	手で回して使用する小型のミシンです。	280mm	170mm	130mm	
33	糧切り		食		名取市下増田耕谷	米に野菜を混ぜて量を増すための調理具です。	620mm	300mm	100mm	
116	通い徳利		住		名取市	酒屋がい売り用の容器として貸し出した徳利です。	110mm	260mm	110mm	
	湯たんぽ		住		名取市	湯を入れて暖を取る陶器製のものです。	250mm	180mm	80mm	
	ホーロー看板		社会生活		名取市	ホーローでできた看板です。	460mm	300mm	20mm	
266	ひょうたん		食		名取市	飲み水を入れて持ち歩くものです。	110mm	190mm	110mm	
247	焼き印		諸職		名取市	焼いて印をつけるものです。	240mm	30mm	10mm	
707	敷網し		住		名取市	蚊を追い払うために蚊遣を炊く台です。	230mm	280mm	230mm	
165	車馬鍬		農耕		名取市	耕起した田畑の土を細かく砕くための道具です。	860mm	700mm	680mm	
314	警笛の一部	ふいご	漁撈		名取市閖上	船舶用の警笛の一部です。	260mm	60mm	540mm	
329	足付き真魚板	まないた	食		名取市	魚を捌くときに用いたまないたです。	600mm	160mm	300mm	
705	大碾	大碾	交通・運輸・通信		名取市	黒をするための石製の碾です。	380mm	50mm	200mm	
481	扁額	扁額	信仰		名取市	表宮宮に掲げられていた扁額です。	340mm	540mm	90mm	
828	消防ホース	消防ホース	災害・防災		名取市増田	消防ポンプに取り付ける消防用のホース先端部です。	470mm	70mm	70mm	
87	砕土機の歯	砕土器の歯	農耕		名取市	砕土機に取り付けて使用します。	290mm	290mm	150mm	
720	水筒	水筒	食		名取市	飲料水を持ち歩くための容器です。木製です。	130mm	280mm	80mm	
89	砕土機の歯	砕土器の歯	農耕		名取市	砕土機に取り付けて使用します。	290mm	290mm	70mm	
847	顕微鏡	顕微鏡	学校教育		名取市	学校の授業で使用された顕微鏡です。	100mm	300mm	170mm	
140	五升枡	五升枡	農耕		名取市	主に穀類などを計量する円筒形の枡です。五升です。	300mm	260mm	260mm	
723	収納箱	収納箱	住		岩沼保健所	何を収納したものかは不明です。	150mm	170mm	280mm	
131	湯釜	湯釜	食		名取市	飲水、飲茶を沸かす釜です。	320mm	200mm	230mm	
119	祝儀用酒器	祝儀用酒器	人の一生		名取市	祝儀の席で使用する酒入れです。	340mm	330mm	200mm	
308	羽釜	羽釜	食		名取市	炊飯用の釜です。	210mm	210mm	230mm	
69	むしろ編み機	むしろ編み機	染・織		名取市	むしろを編む機械の一部です。	975mm	75mm	30mm	
71	むしろ編み機	むしろ編み機	染・織		名取市	むしろを編む機械の一部です。	780mm	190mm	40mm	
851	ものさし	ものさし	学校教育		名取市	学校の授業で使用されたものさしです。	1000mm	2mm	30mm	
653	籾摺	ツツンポ、ツツロ	農耕		名取市	藁をたたいて柔らかくしたり、稲穂の脱穀に使用します。	290mm	130mm	130mm	

宮城民俗コモンズ
Miyagi Minzoku Commons

資料管理システムに登録・公開

→



参画数：１６組織　　掲載資料数：１９００点　　閲覧数：５８０００PV

宮城民俗コモンズ
Miyagi Minzoku Commons

構成

東北歴史博物館が事務局を務め、県内の自治体と博物館が力を合わせて作り上げたデジタルアーカイブ「宮城の民具」。

その具体的な運用や、独自の工夫について紹介します。

1　宮城民俗コモンズについて
2　「宮城の民具」を立ち上げる
3　「宮城の民具」をひらく
4　「宮城の民具」を活かす
5　「宮城の民具」を広げる

「宮城の民具」をひらく

①作る人にひらく

→（写真の質を維持しながら）アーカイブ構築に関わりやすい方法を工夫

②使う人にひらく

→民具の魅力を深掘りできる、使いやすいサイトにする工夫

写真を利活用しやすくする工夫

使う人に「魅力深掘りへの道」をひらく

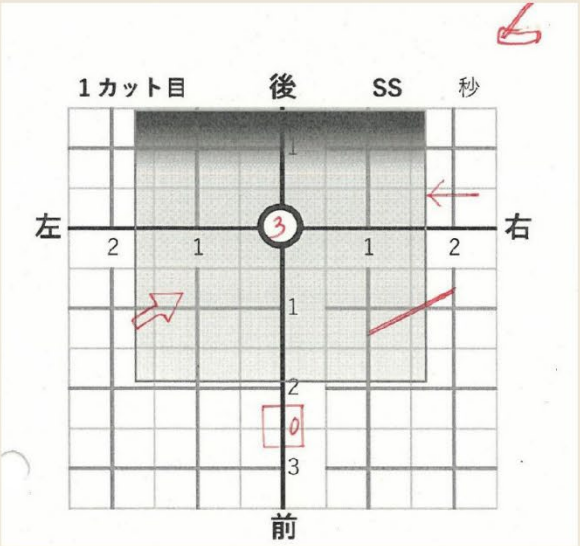
民具を「魅せる」写真も！

所蔵：名取市歴史民俗資料館

作る人にひらく

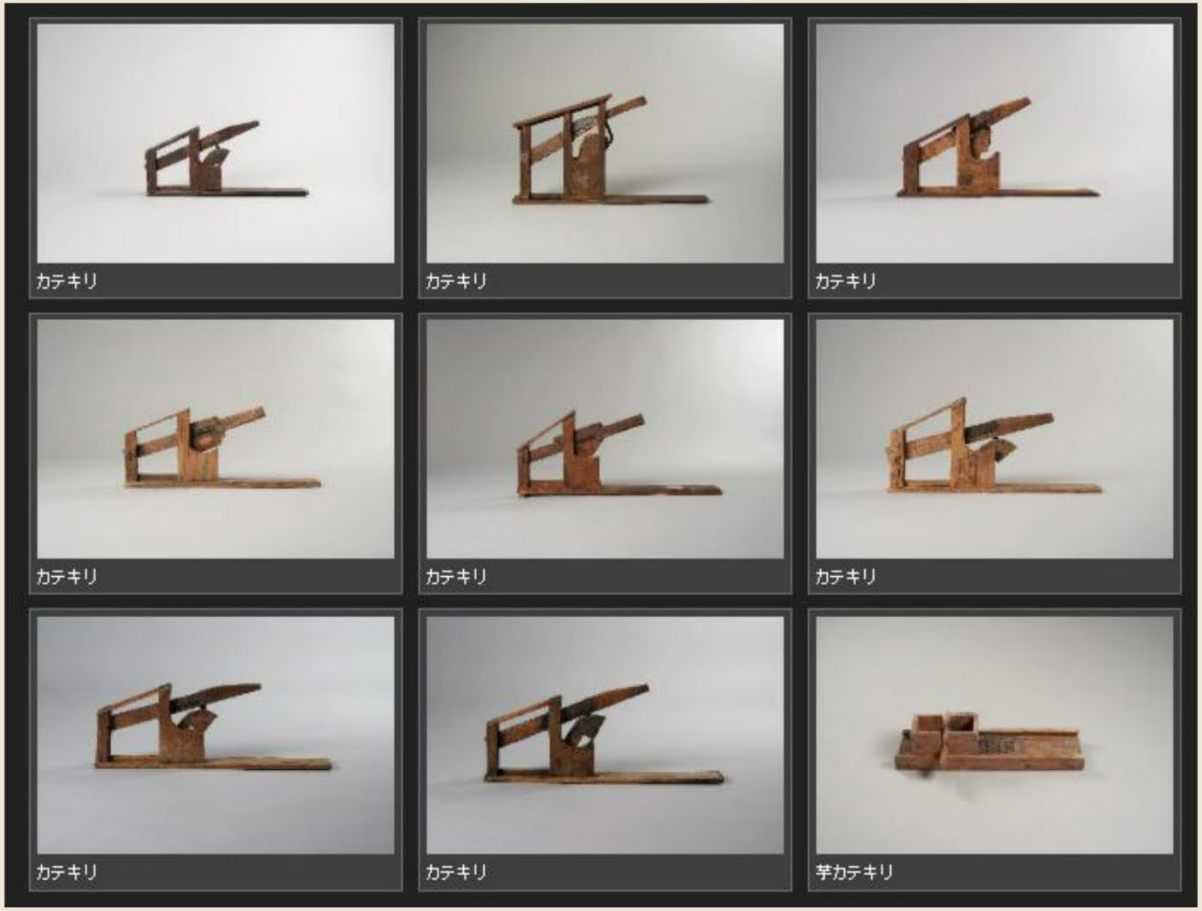
・撮影基準表の作成

→プロの撮影を「お手本」にしやすい形に！



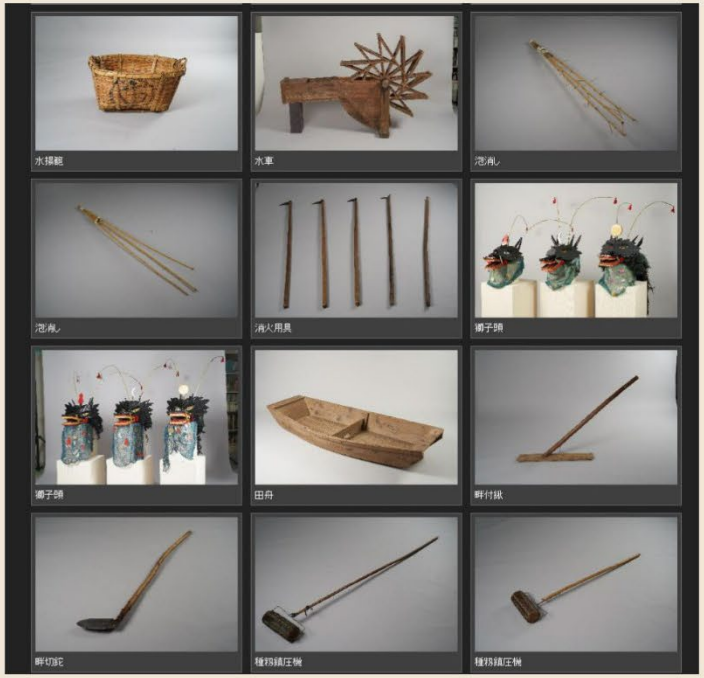
所蔵：名取市歴史民俗資料館

・基準表に沿うことで、質の高い写真の撮影が可能に

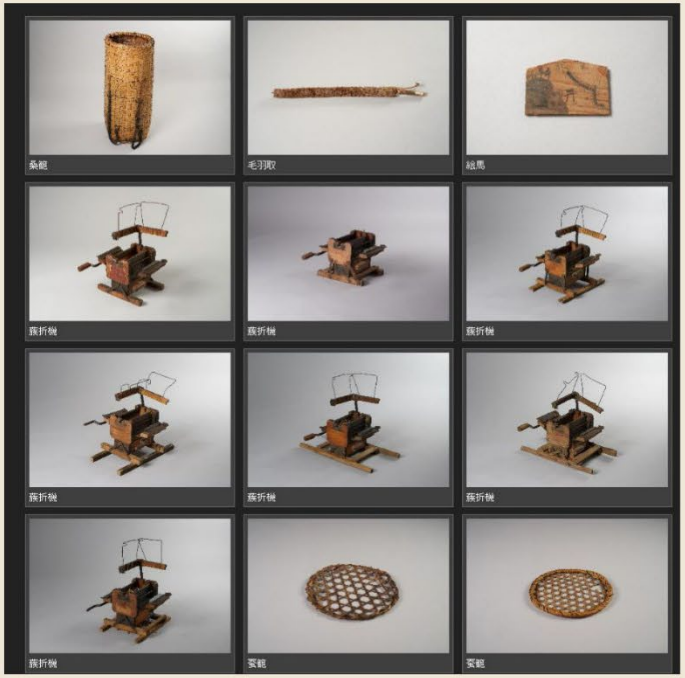


使う人に「民具を探す、調べる道」をひらく

様々な分類による検索機能を備える



自治体で探す（亘理町）

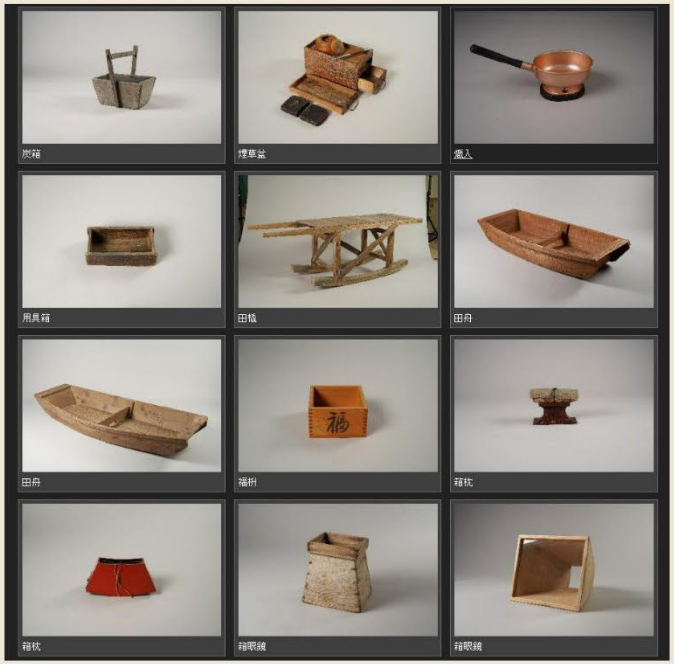


用途で探す（養蚕）

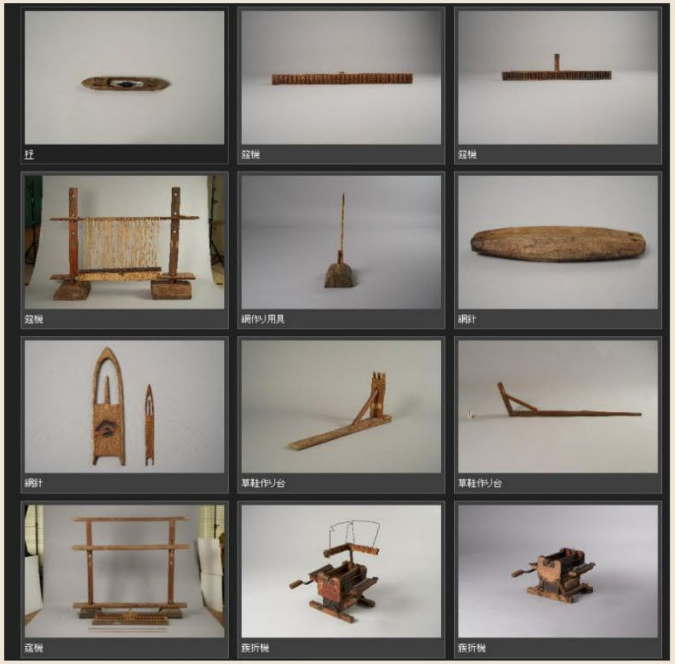
宮城民俗コモンズ
Miyagi Minzoku Commons

民具研究の知見を踏まえた形態・機能分類に基づく検索も可能

（神野善治 2021「民具の「形態と機能」を読む－富山県「砺波の民具」による試論－」『国際常民文化研究叢書14－民具の機能分析に関する基礎的研究－』）



形態で探す（箱状のもの）



機能で探す（編む、織る、縫う）

宮城民俗コモンズ
Miyagi Minzoku Commons

使う人に「魅力深掘りへの道」をひらく

民具を「魅せる」写真も！

所蔵：名取市歴史民俗資料館

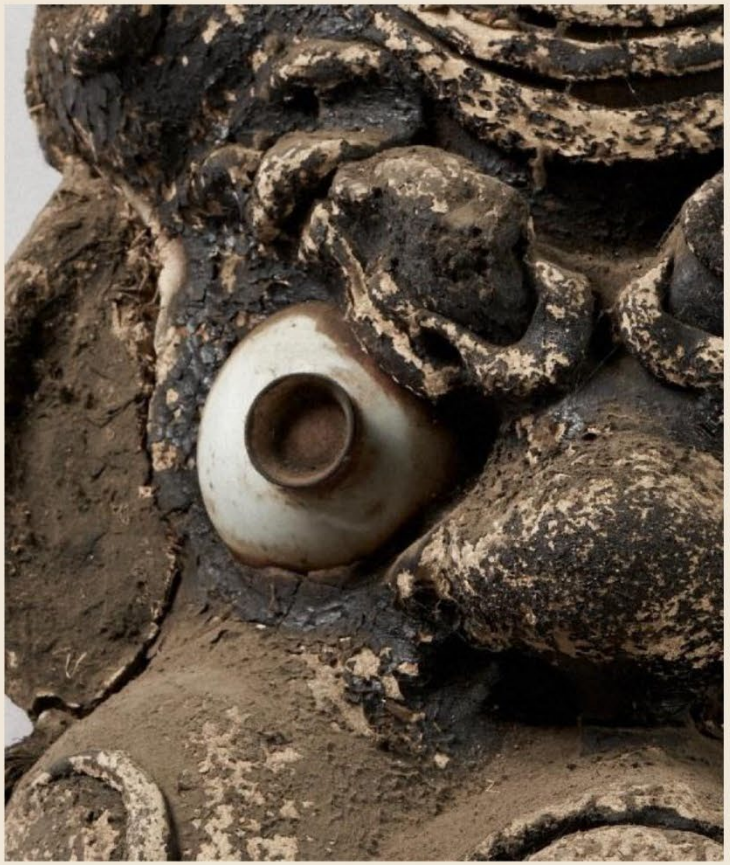
所蔵：リアス・アーク美術館

所蔵：蔵王町教育委員会

宮城民俗コモンズ
Miyagi Minzoku Commons

高精細な画像が閲覧できる！

所蔵：東北歴史博物館



使う人に「利活用への道」をひらく

すべての写真にクリエイティブ・コモンズ・ライセンスを付与

「CCライセンスとは**インターネット時代のための新しい著作権ルール**で、作品を公開する作者が「この条件を守れば私の作品を自由に使って構いません。」という**意思表示をするためのツール**です」
（クリエイティブ・コモンズ・ライセンスとは ｜ クリエイティブ・コモンズ・ジャパン）

ほとんどの写真をCCO（いかなる権利も保有しない）で公開

現に、この講演資料で大いに写真を利用させてもらっています！

構成

東北歴史博物館が事務局を務め、県内の自治体と博物館が力を合わせて作り上げたデジタルアーカイブ「宮城の民具」。

その具体的な運用や、独自の工夫について紹介します。

1　宮城民俗コモンズについて
2　「宮城の民具」を立ち上げる
3　「宮城の民具」をひらく
4　「宮城の民具」を活かす
5　「宮城の民具」を広げる

「宮城の民具」パネル展の実施

民具の魅力を大型パネルで紹介 ＋ デジタルアーカイブの周知

宮城民俗コモンズ
Miyagi Minzoku Commons

「宮城に生きる民俗」展 図録への掲載

石巻地域 ― 石巻市

6 1 5:
捕鯨銛
Whaling Harpoon
―近代捕鯨を支えた捕鯨銛―
近代捕鯨で栄えた石巻市牡鹿地区。捕鯨銛は、捕鯨船の船先に装備された捕鯨砲に装填されます。砲手が狙いを定めて撃ち、クジラに命中すると頭部の大銛が爆発し、銛が開いて体から抜けなくなる仕組みになっています。
石巻市博物館蔵

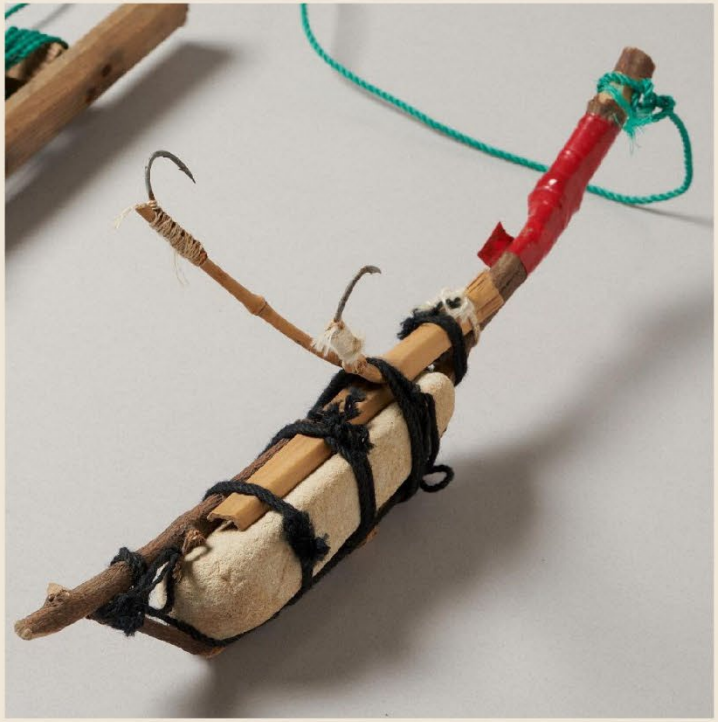
大崎地域 ― 大崎市

5-1-2:
カマガミサマ［竈神］
Deity of Hearth
―地域を代表する台所の神様―
台所の柱や竈の上などに祀られる神様です。火難除け、魔除け、家内繁栄のため、家の新築や竈の新設の際に大工や左官が製作しました。県内で最も多くカマガミサマが確認されている大崎市与川地域の資料です。
大崎市教育委員会蔵

宮城民俗コモンズ
Miyagi Minzoku Commons

撮影で培った技術を活かす

「お手本」をもとに類似資料を撮影



宮城民俗コモンズ
Miyagi Minzoku Commons

撮影で培った技術を活かす

身に付けた「複数点資料を並べる考え方」を活かした撮影

1-2-2:
鳴子漆器工程見本
Urushi Lacquering Process Samples
—木工を支える塗装技術—
白木の椀は水を吸い、また汚れやすいため、表面に漆を塗って対策してきました。鳴子（大崎市）には現在も木地を挽く職人、漆を塗る職人がいます。漆で凹凸を埋めては研ぎを繰り返し、平滑な表面を生み出します。
東北歴史博物館蔵

1-2-3:
温麺鉢
Noodle Wooden Kneading Bowl
—大木から刳り出した特注品—
白石温麺に使う小麦粉をこねるための大鉢です。横川（むヶ宿町）の木地師が製作したものと伝わります。直径2尺5寸（約75cm）の特注鉢には米一俵の値段がついたとされます。本資料も直径約66cmとかなりの大きさです。
白石市教育委員会蔵

第一章　土地の豊かさを生きる——第二節　山とともに

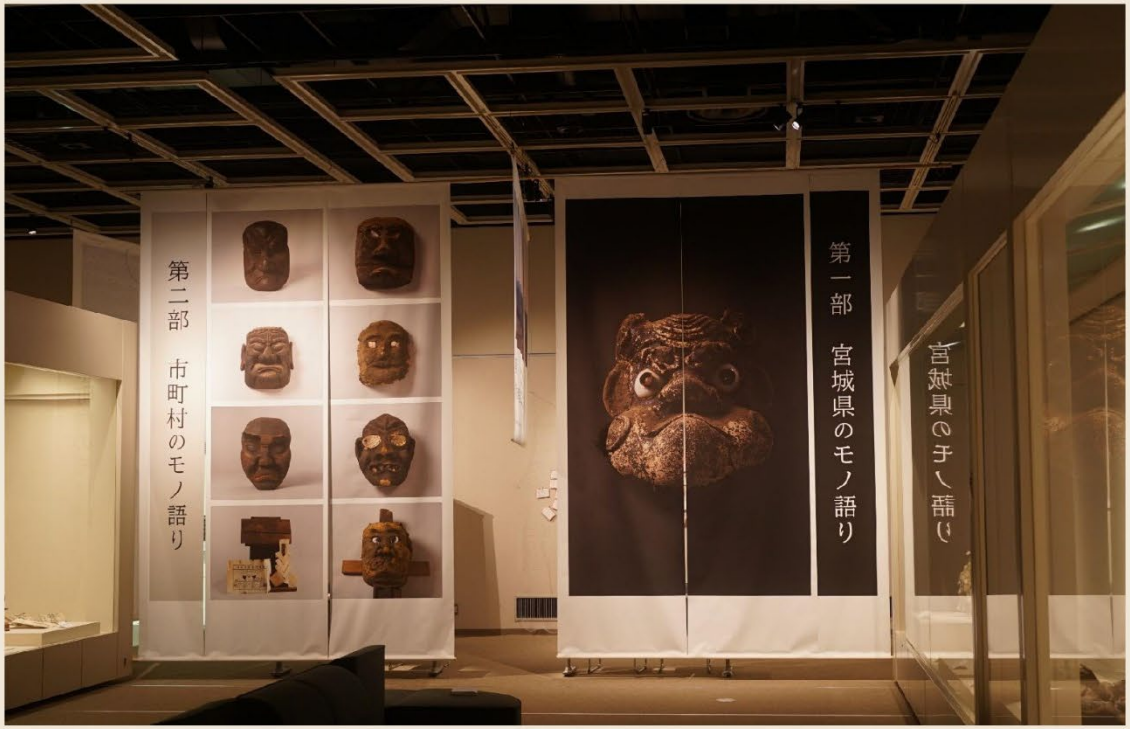
丸森町

伯理鳴城——丸森町

宮城民俗コモンズ
Miyagi Minzoku Commons

展示空間に活かす

展示室のバナーやパネルに活用



構成

東北歴史博物館が事務局を務め、県内の自治体と博物館が力を合わせて作り上げたデジタルアーカイブ「宮城の民具」。

その具体的な運用や、独自の工夫について紹介します。

1　宮城民俗コモンズについて
2　「宮城の民具」を立ち上げる
3　「宮城の民具」をひらく
4　「宮城の民具」を活かす
5　「宮城の民具」を広げる

「宮城の民具」の使われ方

・展示企画を考えるための材料
・民俗学の教科書に画像が掲載
・外部研究者による大発見

使う人を広げる

所蔵：亘理町立郷土資料館

「宮城の民具」の展開

・地域住民と協働して撮影を実施
　→民具の見学会を開催
　　→聞き取り成果を冊子化
　　　→アーカイブに反映（予定）

作る人を広げる

提供：川崎町教育委員会

「宮城の民具」を広げる―今後の展望―

・民俗専門職員のいない自治体・博物館での撮影、アーカイブの拡充

・「宮城の民具」を活用した、学校教育との連携や新たな展示企画の実現

・「宮城の民具」を活用した、民具の比較研究の深化、収蔵庫問題への寄与

→ デジタルアーカイブを博物館事業全体の中で有機的に位置づけ、一体として実施してゆくこと

民俗資料の価値を発掘し、広く社会と共有するために

文化庁
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

東北歴史博物館
TOHOKU HISTORY MUSEUM

宮城民俗コモンズ
Miyagi Minzoku Commons

今後ともよろしくお願いいたします。